





平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立京都すばる高等学校 】

1 実践テーマ	【 II 】
2 実施対象者	京都府立京都すばる高等学校 全校生徒 930名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (LHRを活用した「おもてなし」研修会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	・ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、世界中、多くの国や地域からいらっしゃる方々に対し、私たちがどのように行動すべきなのかについて考察し、心遣い(おもてなし)の在り方についての理解を深める。また、全国各地で展開される関連ボランティア活動等への参画意欲の高揚を図る。
5 取組内容	・ 講演日時 平成29年10月30日(月) 14時35分～16時10分 [95分] ・ 会場 本校 体育館 ・ 対象 全校生徒(930名)及び教職員 ・ テーマ 『100の満足を引き出すおもてなしの心～すばるから発信する心づかいの極意～』 ・ 講師 筑波大学教授 江上 いずみ 氏
	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>

	<ul style="list-style-type: none"> • 主な内容 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、全国各地に選手のキャンプ地が置かれ、ボランティア活動も展開されることを御紹介いただいた。  <ul style="list-style-type: none"> • 競技関係者、応援者等、多くの方々が世界各国から来日され、東京以外の日本各地にも滞在される見込みであり、皆様を京都にお迎えするにあたり、「100の満足を引き出すおもてなしの心」を私たちが持って接することができるよう、心遣いの極意を御講演により伝授していただいた。
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> • 生徒たちは、2020 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ地・選手村等が全国各地に置かれることを理解し、京都府にも各国の方が訪れることを意識し、「最上級のおもてなし」についての認識を深めることができた。 • 生徒アンケートでは、全ての生徒が「講演を聴けて良かった」と記し、「(講師の方の)おもてなしの心に感動した。京都すばる高校発信のおもてなしをしたい」、「京都にお見えになる皆さんの満足感を高めるおもてなしをしたい」等の感想もあり、世界に通用するおもてなしの極意についての知見を広めることができた。 • 生徒たちは、2020 東京ボランティアをはじめ、全国各地においてもオリンピック・パラリンピック関連のボランティア活動が行われることへの理解を深めた。 • 生徒たちは、命の尊さと、真の心づかいを深く学んだ。講演翌月の学校行事『販売実習京都すばるデパート』において、講演で学んだ「心づかいの極意」を即実践したいと、実践意欲を高め、さらに、行事の準備時から当日に至るまで「心づかいの極意」を常に意識して取り組んでいた。
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 実施時期を、本校の特色ある学校行事の一つであり、日常の教育成果を発揮する場としての『販売実習京都すばるデパート』の前月とし、講演内容が日々の学習との相乗効果が期待できるように工夫をした。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 保護者や地域の方を招いての取り組みに至っていない。 • 京都の文化についての理解をさらに深め、海外の人たちにもアピールできる教育をさらに推進する。 • さらなるボランティア精神の育成を図る。 • スポーツへの関心や競技力の向上を図る。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • オリンピアンを招聘し、スポーツへの関心や競技力向上、および、スポーツボランティアへの参画を目指す取り組みを実施したい。また、保護者や地域の方も巻き込んで実施したい。